



Japan Environment Association

# JEA NEWS

財団法人 日本環境協会

ニュースレター No.39 2007年6月1日発行



## 平成19年度版環境白書表紙絵コンクール

小中学生の部 佳作

かしたに こうへい  
柏谷 浩平さん (徳島県・鴨島小学校) の作品

(関連記事 8ページ)

## JEA NEWS No.39 目次

エコマーク情報	2・3	平成19年度協会事業計画・予算	6
世界エコラベリングネットワーク (GEN)	3	土壌汚染対策基金	6
こどもエコクラブ	4	藤本倫子環境保全活動助成基金	6
我が家の環境大臣	4	グリーン購入ネットワーク (GPN)	6
スターウォッチング・ネットワーク	4	全国地球温暖化防止活動推進センター (JCCCA)	7
環境カウンセラー	5	環境白書表紙絵コンクール	8
環境研究会見学会	6	こども環境相談室	8

各事業のホームページは、協会トップページ <http://www.jeas.or.jp> から入ることができます。



# エコマーク情報

## ◆ エコマーク情報提供が充実！ ～ホームページ新コンテンツ、新機能、メールマガジン等のご案内～

皆さまへの情報提供の拡充を目指すエコマーク事務局では、ホームページでの消費者向けコンテンツをはじめ、グリーン購入法特定調達品目によるエコマーク商

品の検索、メールマガジンのリニューアル創刊など、エコマークの情報提供を充実・強化しました。

### ●消費者向けコンテンツ「エコマーク・ライフスタイル」オープン

消費者のみなさまにエコマーク商品についてわかりやすく、そして身近に感じていただく為のコンテンツを作りました。身の回りの具体的な商品を取り上げ、エコマーク商品購入の環境効果を分かりやすく説明するなど、楽しくエコマークについて知ることができるコーナー、また子どもの環境教育に役立つ「こどものページ」もあります。

URL : <http://www.ecomark.jp/lifestyle/>  
(トップページ上部の「エコマーク・ライフスタイル」アイコンからもご覧いただけます。)



「エコマーク・ライフスタイル」  
トップページ

### ●「グリーン購入法」特定調達品目検索機能の追加

トップページにある「認定商品クイック検索」に、グリーン購入法の特定調達品目（品目名称）で、エコマーク商品を検索できる機能を追加しました。エコマークの認定基準は、グリーン購入法の判断の基準とおおむね同等以上であるため、国や地方公共団体を中心に実施されているグリーン購入の商品選択の場で具体的な目安としてご活用いただけます。ぜひご利用ください。

URL : <http://www.ecomark.jp/green.php>

### ●メールマガジン「エコマーク広報」創刊

「エコマークニュース／メール版」が『エコマーク広報』としてリニューアルいたしました。12回／年の発行を目指し、基準制定の最新の動きなど、皆さまのお役に立つ情報をこれまで以上にタイムリーに発信していきたいと考えております。エコマーク事業をより身近に感じていただけたら幸いです。

#### 『エコマーク広報』をお届けします！

リニューアルした『エコマーク広報』は、エコマーク事務局ホームページ上、([http://www.ecomark.jp/eco\\_mail/index.html](http://www.ecomark.jp/eco_mail/index.html)) からご登録いただけます

## ◆ 日本初のエコマーク商品専門ショッピングサイトが4月2日にグランドオープン

(財)日本環境協会エコマーク事務局が監修しているエコマーク商品総合情報サイト「グリーンステーション」の情報を利用した、日本初のエコマーク商品専門ショッピングサイト「GS ショップ」が、約 10,000 品まで取扱商品を拡大して、2007 年 4 月 2 日にグランドオープンしました (株)ファイン運営)。

「GS ショップ」では、個別商品ごとにその環境優位性に関する詳細な情報提供をしており、消費者はその

情報を吟味した上で、購入の判断をすることができるようになっています。

事務用品、建材、日用品、OA 機器、繊維製品等、品揃えも多岐にわたるほか、「エコマーク商品を一度使ってみたいんだけど…」という消費者の皆さまのための「エコマーク入門セット」も用意されています。

URL : <http://shop.greenstation.net/>

## ◆ エコマークの2007年度版新リーフレットとエコマーク商品のカタログ

### ● 「エコマークとグリーン購入法特定調達品目」



エコマークの認定基準とグリーン購入法判断の基準との対応や該当するエコマーク商品種類番号を一覧できるリーフレット。ホームページからもダウンロードできます。  
 URL : [http://www.ecomark.jp/pdf/g\\_eco07.pdf](http://www.ecomark.jp/pdf/g_eco07.pdf)

### ● エコマーク商品を紹介するカタログ (エコマーク事務局監修)



● エコマーク商品カタログ  
 お問合せ先：株式会社チクマ秀版社  
 TEL : 03-3965-1411



● グリーンステーション掲載商品カタログ  
 お問合せ先：株式会社ファイン  
 TEL : 06-4704-5725

## ◆ 国際協力活動

### ● GEN役員会出席報告

4月16日、17日に世界エコラベリングネットワーク (GEN) 役員会がカナダのバンクーバーで開催され、エコマーク事務局よりGEN役員およびGEN総務事務所担当者が出席しました。会議では、GENの活動内容や運営について議論が行われ、ISOや国連機関といった他の関連の国際機関との関係強化を一層推進していくことや、GENホームページのリニューアルの実施が確認されました。また、2007年度のGEN総会は11月にスウェーデンのルンドで開催される予定です。



GEN 役員会の様子

\*世界エコラベリング・ネットワーク (GEN: Global Ecolabelling Network) : ISO14024タイプ I 環境ラベル制度を運営するエコラベル機関 (正会員) とエコラベルに賛同する準会員団体により構成されるネットワークで、現在、28団体が加盟。お互いを協力パートナーとして連携・協力を図ることで、エコラベルならびに認定商品の国際的な普及を目指しています。

## 世界のエコラベル

～GEN会員機関紹介～No.11

### 環境チョイスプログラム

(Environmental Choice Program) / カナダ

環境チョイスプログラムはカナダのエコラベルです。1988年に開始され、1995年より民間企業である TerraChoice Environmental Marketing が独占ライセンスを得て運営しています。カナダが国として実施している唯一のエコラベル制度で、認定を受けた財及びサービスに対して EcoLogo と呼ばれるラベルの使用を認めるものです。認定手続きでは現地監査 (site audit) を行っています。



設立年：1988年  
 運営主体：TerraChoice  
 Environmental Marketing  
 商品類型数：155 (2006年12月時点)  
 認定商品数：約4,000 (2006年12月時点)  
 URL : <http://www.terrachoice.com>



## こどもエコクラブ

### ■「地球にいいことはじめよう！」こどもエコクラブメンバー募集中！！

こどもエコクラブは、幼児から高校生までなら誰でも参加できる環境活動クラブです。子どもたちの興味や関心に基づき自由な発想で「地球にいいこと」に取り組みます。登録するとメンバー手帳やバッジ、JECニュースなど、活動のヒントとなるさまざまなグッズがもらえます。(登録・年会費は無料)

平成18年度は、全国で4,819クラブ、137,532人の子どもたちが活動しました。多くの子どもたちの参加をお待ちしています！

【お申し込みは、お住まいの市区町村環境担当窓口まで。】



活動の様子

### ■ こどもエコクラブにご支援・ご協力ください。

こどもエコクラブ事業は、子どもたちの環境を大切にすることを目的として、環境省が自治体との連携のもと推進しております。こうした子どもたちの環境活動や環境学習がより一層充実したものとなるよう、全国の企業・団体等からもさまざまなご支援をいただいています。それらの支援を総称して「こどもエコクラブパートナーシッププログラム」といい、年間を通して募集・受付しています。企業のCSR活動のひとつとして、全国各地のこどもエコクラブ活動にさまざまな形で関わるご提案をお待ちしております。ぜひご支援いただきますようお願いいたします。



全国各地のこどもエコクラブ活動に対し、さまざまな形でのご支援、ご提案をお待ちしております。

株式会社東芝による出張教室

#### 【お問い合わせ先】こどもエコクラブ全国事務局

TEL : 03-5114-1251

HP : <http://www.env.go.jp/kids/ecoclub/>  
(詳しくはホームページをご覧ください)

## 我が家の環境大臣



### ■ エコライフフェア2007に出展します♪

子供から大人まで、楽しみながらライフスタイルを考えるイベント「エコライフフェア2007」に今年も我が家の環境大臣ブースを出展いたします！！

我が家のブースに参加すると楽しいグッズがGETできるかも★  
たくさんのご来場をお待ちしております！

日時：2007年6月2日(土) 11:00～17:00

2007年6月3日(日) 10:00～17:00

場所：都立代々木公園 ケヤキ並木・イベント広場  
NHKホール前(東京都渋谷区)



### ■ 我が家の環境大臣「eco宣言☆」環境大臣賞決定！

我が家で実施しているユニークなエコライフを宣言しちゃう「eco宣言☆」全国のみなさんより、何と約1,400通もの応募がありました！ たくさんのご応募ありがとうございました。若林環境大臣からの受賞式の様子や、受賞作品などはホームページでご紹介いたします。是非ご覧ください。

我が家の環境大臣 エコファミリーHPは  
アドレスが変わりました

URL : <http://www.eco-family.go.jp/>



エコファミリーモバイルサイトで  
気軽にエコライフをチェックしよう！





## ■ 平成19年度夏期全国星空継続観察(スターウォッチング・ネットワーク)に参加しよう

平成19年度夏期の観察実施期間等は下記の通りです。

観察実施期間：平成19年8月5日(日)～8月18日(土)

観察方法：①肉眼による天の川の観察

②双眼鏡を用いたこと座の観察

③星空の写真撮影

参加申込：各都道府県・政令指定都市・中核市の大気環境担当部局までお問い合わせ下さい。

詳細については、ホームページからご覧いただけます。

URL：<http://www.env.go.jp/kids/star.html>

どなたでも参加できます。多くの方のご参加をお待ちしております！

## ■ 第19回「星空の街・あおぞらの街」全国大会が開催されます。～長野県松本市

第19回「星空の街・あおぞらの街」全国大会が、長野県松本市で開催されます。日時等は下記の通りです。

日時：平成19年9月29日(土)～30日(日)

会場：長野県松本市 音楽文化センター(メイン会場)

主催：環境省、長野県、「星空の街・あおぞらの街」全国協議会

主管：松本市、(財)日本環境協会

参加対象：全国協議会加入団体、本大会の趣旨に賛同する自治体、企業、市民

お問合せ：松本市市民環境部環境保全課

TEL：0263-34-3267

## 環境カウンセラー

### ■ 環境カウンセラー活動紹介 No.15

#### NHK環境教育番組『どーする?地球のあした』

平成19年4月より、小学校高学年の総合学習の時間で、子供たちが環境について学ぶNHK環境教育番組『どーする?地球のあした』が始まりました。環境問題を5つの分野からアプローチし、番組を見た子供たちからの質問に、5名の環境カウンセラーがWeb上の「質問コーナー」で回答しています。子供たちが環境問題を身近にとらえ、できることから取り組めるようにと応援しています。「地球温暖化と新エネ、代エネ」：浅野智恵美さん、「廃棄物とリサイクル」：片亀光さん、「水質汚染と浄化対策」：村上和雄さん、「生態系と自然環境の保護」：上田康二さん、「食育と環境」：秋元智子さん



<http://www.nhk.or.jp/dosuru/ja/frame.html>

(NHK環境教育番組『どーする?地球のあした』HP)

### 平成19年度環境カウンセラー募集

平成19年度環境カウンセラーを募集します。

募集期間：平成19年9月1日～30日

応募方法：環境カウンセラーホームページをご覧ください。ただか、当協会環境カウンセラー担当までお問い合わせください。

URL：<http://www.env.go.jp/policy/counsel/index.html>

### 「環境カウンセラー派遣事業」のお知らせ

平成19年度より、環境カウンセラー派遣事業を開始します。環境カウンセラーは、環境保全に関する豊富な知識や経験を有し、市民団体や事業者等に対してきめ細かな助言を行うことのできる人材として、環境省の審査を経て登録された方々です。現在日本全国で、4,090名が環境カウンセラーとして活躍しています。

環境イベントや講習会等で、環境カウンセラーを活用したいという方は、当協会環境カウンセラー担当までお問い合わせ下さい。

## 環境研究会見学会

4月18日、環境研究会見学会を実施しました。環境研究会は、環境問題に関心を持つ企業・団体を対象にした日本環境協会の会員組織で、年1回、環境保全に取り組む施設や企業の見学を実施しています。今回は、神奈川県横浜市のJFE環境株の横浜クリーン資源化工場と、海洋研究開発機構の横浜研究所を訪問しました。横浜クリーン資源化工場は、工業系混合廃棄物と、建設混合廃棄物の中間処理施設で、廃プラスチック、金属くず、がれき類などを分別し、90%程のリサイクル率を誇っています。ここでは、廃棄物が、手選別、機械選別を経て資源として分別されていく様子を見学しました。続く海洋研究開発機構では、「地球シミュレータ」のコンピュータールームを見学し、実際に

地球シミュレータが出した幾つかのシミュレーション結果について説明を受けました。同施設内にある「地球情報館」では、半球スクリーンを使って、排出された化学物質が気流に乗って広がっていく様子がリアルに表現されたり、地球環境の変化など視覚的に理解することができるように、ビジュアルを駆使した展示が工夫されていました。



横浜クリーン資源化工場の施設説明



地球環境シミュレータによるシミュレーション解説

## 平成19年度協会事業計画・予算

### ■ 協会の事業計画が決まりました

(財)日本環境協会では、平成19年度の事業計画として、①こどもエコクラブ事業など、環境教育や普及・啓発の事業、②環境ラベリング(エコマーク)事業、③地球温暖化防止活動の推進事業、④土壌環境保全対策事業、⑤草の根の地域環境保全活動の助成事業、⑥公益法人制度改革における公益財団法人への移行の認定を受けるための業務運営整備を重点に進めていくこととしています。当協会は、平成19年度も、環境省や地方自治体、関係団体・企業等の方々と一層連携を深めつつ、持続可能な社会の実現のために努力してまいりますので、皆様方のご協力・ご支援をお願いします。

### ■ 協会の予算が決まりました

事業計画に必要な予算として、32億4,970万円を計上しました。これを勘定別に見ますと、1.一般勘定が10億7,852万円、2.環境修復・創造支援基金勘定が1,654万円、3.土壌汚染対策基金勘定が21億4,647万円、4.藤本倫子環境保全活動助成基金勘定が815万円となっています。このうち、1の一般勘定の予算額の内訳は、環境教育事業等が2億9,727万円、エコマーク事業が2億4,300万円、地球温暖化防止活動推進事業が5億3,825万円です。

## グリーン購入ネットワーク(GPN)

### ■ 九州グリーン購入ネットワーク・福岡が発足しました

2月27日、九州グリーン購入ネットワーク・福岡が、福岡県内や九州地域のグリーン購入の取り組みを促進することを目的として設立されました。地域の組織や個人の幅広い参加により、地域の事情に即した活動を進めていきます。

### ■ 第9回グリーン購入大賞 募集中!

(募集期間：2007年4月23日～6月22日)

グリーン購入大賞は、環境に配慮した製品やサービスを優先的に購入する「グリーン購入」の普及拡大に取り組む団体を表彰するものです。これにより一層の取り組みを奨励し、活動事例の紹介を通じたグリーン購入の普及を目的としています。是非、ご応募ください。

●募集対象：グリーン購入に関連する上記の募集テーマに該当する活動に取り組む団体(企業、行政、民間団体・学校など)及びセクターを越えた連携プロジェクト(※同一組織内の社内プロジェクトなどは、プロジェクト部門の対象となりません。)

●応募方法：応募用紙に必要な事項をご記入の上、GPN事務局宛に郵送でお送りください。

(応募用紙はこちらからダウンロードできます

<http://www.gpn.jp/>)

●表彰式：2007年10月12日 GPN全国フォーラム(仙台市にて開催予定)にて表彰

## 土壌汚染対策基金 ~助成交付相談窓口 開設致しました!~

当協会は、土壌汚染対策法の指定支援法人として、指定区域の土地において汚染の除去等の措置を講ずる土地所有者等に対して助成を行う地方公共団体に対し、助成金の交付を行う支援業務を実施しています。普及・啓発等の業務を行うほか、昨年度より土壌汚染状況調査や指定区域内の土地における汚染の除去等の措置等について、照会・相談に応じ、助言を行ってまいりました(一般相談業務)。このたび、適切な土壌汚染浄化対策と土壌汚染対策基金の活用を促進を目指し、助成交付を受けようとする方を対象とした「助成交付相談窓口」を新規に開設致しました。

この助成交付相談窓口では、土壌汚染対策基金の助成交付の対象となる方に対して、事業や、手続き面等の照会・相談に応じて助言を行います。

本相談は、専門家である助成交付相談員と面談等により行い、費用は無料です。まずは、下記ホームページをご覧ください、相談予約の申し込みを行ってください。折り返し事務局よりご連絡させていただきます。なお、ご相談の内容が、助成交付の対象とならないと判断される場合は、一般相談窓口で受け付けし電子メールでの回答を行わせていただきます。

助成交付相談予約受付ホームページ

URL：<http://www.jeas.or.jp/dojo/index.html>

## 藤本倫子環境活動助成基金 ~募集開始!~

藤本倫子環境保全活動助成基金、平成19年度第3回目の募集を6月1日から開始しました。応募締切りは8月15日(当日消印有効)です。

藤本基金は、国内で環境教育や環境保全活動を行う団体、環境カウンセラーを対象に、30万円を上限とする助成金を交付しています。助成を開始した平成14年から、昨年までの間に、既に76団体に対して助成金を交付し、子どもや市民に向けた環境教材の作成、環境を配慮した生活を推進する運動、植樹・間伐などの環境修復活動など、市民の手によるさまざまな環境保全活動を支援してきました。

応募資格などの詳細や、応募方法については、「藤本基金募集要項」をご覧ください。募集要項は、ホームページから入手することができます。なお、募集要項の郵送を希望される場合は、140円切手を貼った、角2サイズの返信用封筒を同封の上、下記事務局までご請求ください。

URL：[http://www.jeas.or.jp/activ/prom\\_01\\_00.html](http://www.jeas.or.jp/activ/prom_01_00.html)

募集要項請求先：〒106-0041 東京都港区麻布台1-11-9 ダヴィンチ神谷町2階  
(財)日本環境協会 藤本基金事務局

# 全国地球温暖化防止活動推進センター（JCCCA）

## ■ 全国各地の地球温暖化防止対策を掘り起こせ！

～「一村一品・知恵の環づくり」事業スタート～

「京都議定書」が発効して3年目の夏を迎えました。今年は、冬の暖冬に加え、夏の猛暑も懸念され、「地球温暖化」の影響を肌身で感じる方も多いのではないのでしょうか。

これまで、全国地球温暖化防止活動推進センターでは、都道府県地球温暖化防止活動推進センターや地域で委嘱された地球温暖化防止活動推進員の方たちを支援しながら、地域の地球温暖化防止活動を広めるために普及啓発活動に力を入れてきました。しかし、まったなしの今、単に啓発するだけではなく、各地域が一体となった地球温暖化防止の活動やしぐみ・連携を促していくことが求められています。

そこで、平成19年度の環境省新規事業として「一村一品・知恵の環づくり」事業がスタートしました。この事業は、都道府県地球温暖化防止活動推進センターが中心となって、地域の創意工夫を活かした、優れた「一品（活動やしぐみも含む）」を都道府県毎にとりまとめ、地域の温暖化対策の一層の推進を図るものです。都道府県の取組を全国に情報発信することを通じて、都道府県をまたいだ地域間連携を創出し、都道府県センターが地域の中心的な存在となるなど、温暖化対策を地域ですすめていくための土壌をつくっていくことがねらいです。最終的には、各都道府県から選出された「一品」を全国大会（仮称）に出品し、優れたものを表彰していきます。

全国地球温暖化防止活動推進センター（JCCCA）

## ストップおんだん館

### 『温暖化防止につながるエコグッズを作ろう！』

毎月土曜日を中心に工作プログラム「くるくる・つくる」を実施しています。昨年の夏休みにスタートして以来、ソーラーボール、マイバック、お箸ケース、手ぬぐい、ふろしき、キャンドルホルダーなど、実に10種類ものメニューがそろうまでになりました。これからも新メニューを加えながら、温暖化防止につながるすてきなエコグッズをつくっていきます。子どもから大人まで、どなたも無料で参加できます。毎月の予定はホームページ上からチェックしてみてください！



URL：<http://www.jccca.org/ondankan/event/>

## ■ 環境学習プログラム 新しいテーマも配布中です！

JCCCAでは、未来を担う子供たちに前向きな気持ちで地球温暖化問題に取り組んで欲しいと願っています。学校の教師や地球温暖化防止活動推進員などが、地球温暖化に関連する授業を行う際に活用していただける教材として「地球温暖化防止のための環境学習プログラム」を作成しました。

平成17年度に作成した「水」「食」「エネルギー」に加え、平成18年度は「ごみ」「もの」「まち」「住まい」の4テーマを作成しました。身近な生活から発想して、地球温暖化とのつながりを学んでいけるよう、ステップをふんだ内容になっています。付属のCD-ROMには、資料用画像「地球シミュレータによる温暖化予測」の動画が収録され、最新の科学的知見を授業などで活用することができます。

また、この学習プログラムを使って各地でモデル授業を実施しています。教材のダウンロード、申し込みもできますので、ぜひホームページをご覧ください。



URL：<http://www.jccca.org/content/blogcategory/124/585/>

## ■ 省エネ家電のファクトシートを改訂しました！

私たちひとりひとりの生活から出る二酸化炭素を減らすには、省エネルギータイプの家電を選択することが大切です。また冷蔵庫や照明などのように長時間使うことが多いものは、使い方を少し工夫することが省エネにつながります。そうしたポイントをまとめ、好評をいただいていた「省エネルギー家電ファクトシート」。先般、データを更新し、新しいシートを3種追加して作りなおし、配布を始めました。

新しく追加されたのは、「洗濯機」「温水洗浄便座」「食器洗い乾燥機」の3種です。最新の省エネタイプのものは使用水量や電力量が以前に比べて大幅に削減されています。ぜひ、ご参考にしてください。

ファクトシートの内容はすべてダウンロードすることができます。配布のお申し込みもできますので、ぜひホームページをご覧ください。

URL：<http://www.jccca.org/content/view/1315/821/>



## 環境白書表紙絵コンクール

～平成19年版環境白書の表紙が決定しました！～

環境省主催により、昨年8月から今年の1月末日まで、「環境にやさしい社会」をテーマに「平成19年版環境白書」の表紙をかざる作品を募集しました。

国内及び海外から「小中学生の部」1,227点、「一般の部（高校生以上）」201点もの環境への強い思いが込められた作品が寄せられ、選考の結果、最優秀賞《環境大臣賞》には、神奈川県 中学2年生の永井志保さんと大阪府 高校1年生の前田恭子さんが、優秀賞には、宮城県 小学6年生の鈴木紗月さんと東京都 高校2年生の小島なつみさんが受賞しました。（学年：受賞当時）

3月28日に若林正俊環境大臣から表彰状および記念品が授与され、環境白書の表紙や環境月間等のポスターなどに採用されています。



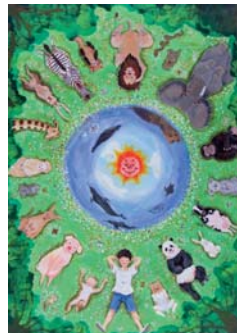
若林環境大臣と受賞者のみなさん

また、すべての受賞作品は、環境省のホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。たくさんのご応募、ありがとうございました。

URL : <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=8175>



永井 志保さん  
小中学生の部 最優秀賞



前田 恭子さん  
一般の部(高校生以上) 最優秀賞

## こども環境相談室

～新相談員の紹介～

### 渡辺 恵 (わたなべ めぐみ)

【専門分野】 環境マネジメント、監査、環境教育、消費者教育等

大手総合商社で官公需関係の調達商品の取扱いや、工場・物流の管理などをする傍ら、秘書の仕事を通してオフィス内の環境管理もしていました。約10年前にISO14001環境マネジメントシステムに出会い、現在は環境マネジメントシステム主任審査員として、組織の環境マネジメントシステムの審査や、構築運用のコンサルタントの仕事をしています。

企業での環境教育を通して、こどもの頃からの環境教育（難しい教育だけではなく、環境保全を当たり前のこととしてできるような意識づけ等）が大切であると思い、5年程前から環境相談にあたっています。私自身母親でもあり、これからも子どもたちと一緒に環境について考えて行きたいと思えます。



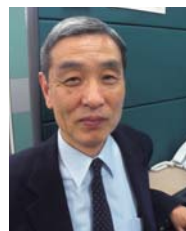
### 杉村 慶一郎 (すぎむら けいいちろう)

【専門分野】 環境マネジメントシステム、廃棄物処理

みなさん こんにちは。こども環境相談室相談員の杉村慶一郎です。だいぶ前のことになりますが、私は商社ではたらいっていました。仕事は主に食料の原材料輸入でした。

1992年リオデジャネイロで地球サミットが開かれました。その時地球環境が重大な局面に入るのでと強く感じました。それ以後、雨水の活用問題、森林の問題、ヒートアイランド問題、ガラス瓶のリユース・リサイクル問題など専門ではありませんがいろいろ研究をして来ました。

みなさんは環境問題についてどんなことに気がつくますか？身近で小さなことでも地球環境にとって重要なことだと感じたことはありませんか？私はこども環境相談室でとても良い勉強をしています。みなさんといっしょに考え、行動しながらより良い地球環境を作って行きたいと思えます。



「こども環境相談室」は、2006年4月～2007年3月までに614件の相談を受けました。これは、前年度と比べて1.8倍の相談数となります。相談のうち、訪問によるものは115件あり、利用者数は約2200名でした。相

談の多かった環境分野は、地球温暖化、ごみ・リサイクル、地球環境一般、その他の分野に関するものでした。

編集・発行／財団法人日本環境協会

URL:<http://www.jeas.or.jp> e-mail:[jea@japan.email.ne.jp](mailto:jea@japan.email.ne.jp)

■麻布台オフィス

〒106-0041 東京都港区麻布台1-11-9 ダヴィンチ神谷町2F

(協会) TEL.03-5114-1251 FAX.03-5114-1250  
(エコマーク事務局 認証課) TEL.03-5114-1253 FAX.03-5114-1257  
(エコマーク事務局 基準課、普及課、国際協力課) TEL.03-5114-1255 FAX.03-5114-1257  
(全国地球温暖化防止活動推進センター(JCCEA)) TEL.03-5114-1281 FAX.03-5114-1283  
(ストップおんだん館) TEL.03-5114-1284 FAX.03-5114-1285  
(こども環境相談室) TEL.03-5114-1258 FAX.03-5114-1250

■青山オフィス

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山B2F

(グリーン購入ネットワーク事務局(GPN)) TEL.03-3406-5155 FAX.03-3406-5190

■地球環境パートナーシッププラザ(GEIC) 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-70 国連大学ビル1F

(環境パートナーシップ会議との協働による運営です。) TEL.03-3407-8107 FAX.03-3407-8164



エコマークは  
財団法人日本環境協会の  
登録商標です。